

朝あさの通学路つうがくろ

「ゆうたくん、きょうのひる休みやすみにドッジボールしようよ。」
朝あさ、通学つうがくはんでならんで歩いていたら、おなじクラスのけんちゃんけんちゃんがよこにきて、話はなしかけてきました。

「ドッジボールはおもしろいよね。みんなもさそおうよ。」
ぼくたちは、朝あさの通学路つうがくろを二人ふたりでむちゆうちゆうになってならんで話はなしながら、歩あるいていま

すると、後ろうしろを歩あるいていたスクールガードスクールガードリー
ダーたなかの田中たなかさんに、

「一いちれつれつにならぼうね。おしゃべりしてるからき
みたちだけおくれるよ。」

と、ちゆういされてしまいました。

(けんちゃんけんちゃんとなかよくはなしていただけなのに、ちゆういされるなんて……)

つぎの日ひの朝あさ、通学つうがくはんのしゆうしゆうごうごうばしばしよよに行くいくと、田中たなかさんはきょうもみんなよ
り早くはやきていて、はたをふって

「ゆうたくん、おはよう。」

とあいさつをしてくれました。でも、ぼくは、きのうのことを思い出だして、だまってい
ました。

「気きをつけて、歩あるきましょう。」

田中たなかさんの声こえで、いつものように一いちれつれつにならんで歩あるきはじめました。ぼくは、田中たなか
さんと目めをあわせるのがいやで、ずっと下したをおいて歩あるいていました。



学がくしゆうした日ひ

月がつ

日にち

するととつぜん、

「あぶない。」

と声こえがして、ぼくの体からだがいきなりよこにひっぱられました。そして、そのとなりを一台いちだいのトラックがスピードをあげながら通りとどすぎていきました。ずっと下をむいて歩いていたので、近づちかいてくるトラックに気がつかなかったのです。

「けがは、なかったかい。」

ぼくの体をひっぱってくれた田中さんは、心配しんぱいそうにいいました。

「よこにひろがったり、くるまにちゅういして歩かないとあぶないよ。」

田中さんにはっこりして、また、みんなと歩きは始めています。

ぼくは、田中さんのうしろすがたを

見みながら、かんがえました。スクール

ガードリーダーのみなさんは、ぼくが

入学にゅうがくしたときから毎日、通学路まいにちをいっ

しよに歩いてくれたり、交差点こうさてんに立たっ

て見守みまもってくれたりしています。

(それなのにぼくは……。)

つぎの朝、しゅうごうばしよに行く

と、田中さんはまた一ばん早はやく来て、

ぼくたちを待まっています。ぼくは大き

な声で、

「田中さん、おはようございます。」

といいました。

朝あさひ日がきらきらとかがやいて見えま

した。

● 日ひごろみぢかでお世話になっ
ている人ひとへつたえたいことを書かき
ましょう。

